横浜市金沢産業振興センタークラブ棟給湯設備改修工事

- 工事名称 一 横浜市金沢産業振興センタークラブ棟給湯設備改修工事
- 工事場所 工事場所:横浜市金沢区福浦1丁目5番地2
- 工事概要 クラブハウス棟給湯設備の改修工事を行う。

上記に伴う衛生、換気、電気設備工事及び撤去工事を行う。

- 一般事項 工事の仕様書及び適用順位は次のとおりとする。
 - 1. 現場説明に対する質問回答書
 - 2. 現場説明書
 - 3 図面
 - 4. 横浜市建築局機械設備工事特則仕様書(平成30年6月版) 横浜市建築局電気設備工事特則仕様書(平成30年6月版)
 - 5. 横浜市建築局・一般社団法人神奈川県空調衛生工業会編集 「機械設備工事施エマニュアル」(平成29年版)
 - 横浜市建築局編集・一般社団法人神奈川県電業協会、
 - 一般社団法人横浜市電設協会編集
 - 「電気設備工事施エマニュアル」(平成29年版)
 - 6. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - 「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(平成28年版)
 - 「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(平成28年版)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
 - 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」(平成28年版)
 - 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(平成28年版)
 - 「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)」(平成28年版)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
 - 「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」(平成28年版)

工事種別 一 機械設備工事

- 1. 給水設備工事 2. 排水設備工事 3. 給湯設備工事 4. ガス設備工事 5. 電気設備工事
- その他 1.工事に際しては関係各位との充分なる協議、確認の上安全対策及び工事に支障無き様留意する。
 - 2. 関連する法令・条例・規則等はこれを遵守し、工事に必要な関係官庁への打ち合わせ、協議及び届出等については遅滞なく行う。
 - 3. 工事に際しては事前に充分な調査を行い工事中及び完成後、施設運営に支障無き様留意する。
 - 4. 設計図書又は施工上で疑義が生じた場合は検討書を添えて監督員と協議する。
 - 3. 鋼管のねじ接合については、ペースト状シール剤の塗布方法 (機械設備工事施工マニュアル 第2編。6節1.6.2) に沿って行う。
 - 6. 屋外露出配管で特記なき配管は、ステンレスラッキングを施す。
 - 7. 立管の支持は、その一段目を地上より1.5m程度とする。
 - 8. 躯体の新規穴明はダイヤモンドカッターを使用し、レントゲン探査にて躯体内部の確認を行い施工する。
 - 9. 本工事に使用する電線・ケーブルは環境配慮型エコ仕様とする。
 - 10. 新設管に干渉する不要配管は撤去し、それ以外の特記なき場合は残置として良い。
 - 11. 残置した不要管は R2. XX と表示する。

不要管

(年月は工期に合わせる)

- 12. 立管支持材は樹脂製安全カバーを取り付ける。
- 13. 本工事の撤去材については、適切な処分を行う。
- 14. 機器には文字標識(例:男女シャワー室給湯器・設置年月)をする。
- 15. ドレン管は、接続する前に既設配管に異常がないか通水して確認する。
- 16. 温水器排気口の高さは、下端でGL+1,800mm以上とする。

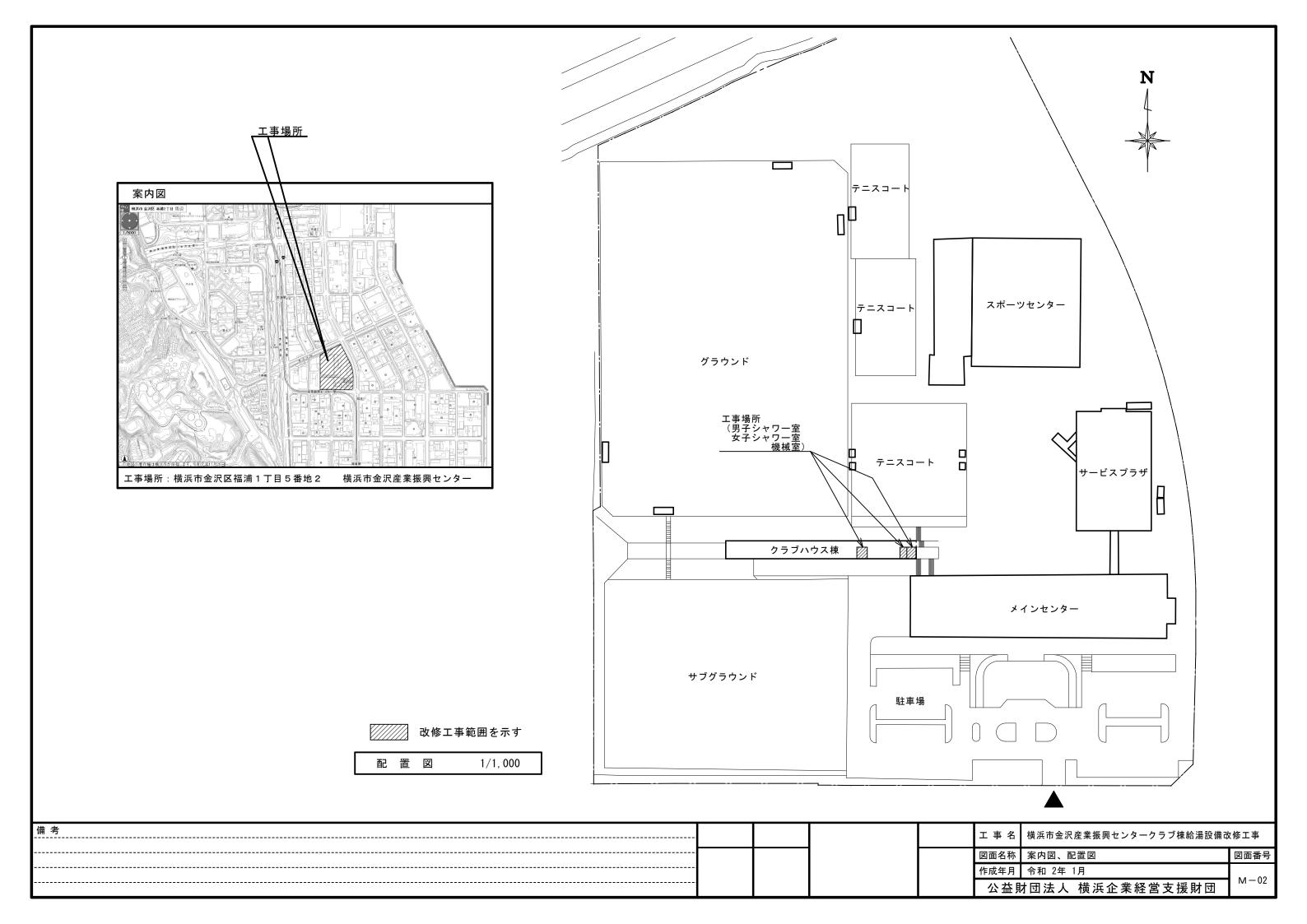
凡例

記号	名称	仕 様	規格
	給 水 管	VA:水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 VB:水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 VD:水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JIS G 3452 JIS G 3452 JIS G 3452
D	排水管	VP:硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 6741
G	ガス管	GP:配管用炭素鋼鋼管(白) CGP:カラー鋼管 PE:ポリエチレン管	JIS G 3452
<u> </u>	給 湯 管	HVA:水道用耐熱性硬質塩化ビニル ライニング鋼管(管端コア付)	JWWA K 140
─ ₩─	仕切弁	GV : ゲートバルブ (JIS 10k) BAV: ボールバルブ (JIS 10k)	コア内蔵型 青銅製
	逆止弁	CV : チャッキバルブ (JIS 10k)	コア内蔵型
— →	安全弁	水用 (JIS 10k)	
	減圧弁	水用 (JIS 10k)	
0	ジャンクションボックス		
	電源用ケーブル	EM-CEE	JIS C 3401
	制御用ケーブル	EM-CEE-S	JIS C 3401

図面リスト

図番	図 面 名 称
M - 01	仕様書、凡例、図面リスト
M - 02	案内図、配置図
M - 03	(撤去・新設)機器表、器具表
M - 04	(改修前) ボイラー室平面詳細図
M - 05	(改修後) ボイラー室平面詳細図
M - 06	(改修後) ボイラー室、女子シャワー室平面詳細図
M - 07	(改修後)男子シャワー室平面詳細図
M - 08	(改修前・後)シャワー室平面詳細図、展開図
M - 09	(改修後) ボイラー室換気平面詳細図
M - 10	(改修前・後)ガス配管平面図
M - 11	(改修後) ガス漏れ警報装置平面図
E-01	(改修後) 電灯平面図
E-02	(改修後) ボイラー室電灯平面図
E - 03	(改修後) ボイラー室弱電平面図

備 考			工事名	横浜市金沢産業振興センタークラブ棟給湯設備改修		
			図面名称	仕様書、凡例、図面リスト	図面番号	
			作成年月	令和 2年 1月	01	
			公益則	材団法人 横浜企業経営支援財団	M - 01	



(愀玄) 饿奋衣	(撤去)	機器表	
----------	------	-----	--

撤

記号	機器名称	機器仕様	電 気 容 量 相 V kVA	設置場所(系統)、対象部屋	台数	備考
B — 1	ガス温水器	形 式 : 室内設置型 定格出力 : 186.0 kW (160,000kgal/h) ガス消費量: 224,0 kW (19.9m3W/h) 対属品他 : 制御盤	≥ 280 0.786	ボイラ <i>一</i> 室 (男子、 <i>女子シ</i> クク一室用)		(三浦工業) ZKT-£16006 質量: 1,597kg
7-2	膨張タラケ	形 式 : 解放形 ダンク容量:1,000 /1ッパル 使用受水量:500 /1ッパル 材 質 : FRP製パネル形 付属品他 : 平架台		ボイラー室屋上		

(新設) 機器表

電気容量は、参考

記号	機器名称	機器仕様	相	電 気 容	量 w/	設置場所(系統)、対象部屋	台数	備考
GWH		形 式 : 室内壁掛型 (排気延長型) 給湯能力 : 50号×3台設置一列式マルチ型 ガス消費量: 5.58 ~ 324 kW 付属品他 : リモコンスイッチ、リモコンコード、マルチ架台、マルチ架台カバー、マルチ配管、 : マルチフレキセット、 φ120 L トップ : システムコントローラー (1号機に取付け) : 給水:50A(10k7ランジ)、給湯:50A(10k7ランジ)、ガス:50A(R2ユニオン) 据置設置 (屋内・屋外兼用) : ラインポンプ×2台、密閉式膨張タンク、圧力安全弁配管、ケーシング共 : 給水:50A(10k7ランジ)、給湯 (往):50A(10k7ランジ)、給湯 (戻):25A(ユニオン)	単	100	<798>	ボイラー室 (男子、女子シャワー室用) <凍結防止ヒーター> ボイラー室	1	
EF		ϕ 1 5 0 × 2 5 0 m³/h × 1 4 0 P a消音形、天井埋込型ストレートシロッコファン	単	100	5 7	ボイラー室	1	第2種換気

(撤去) 器具表

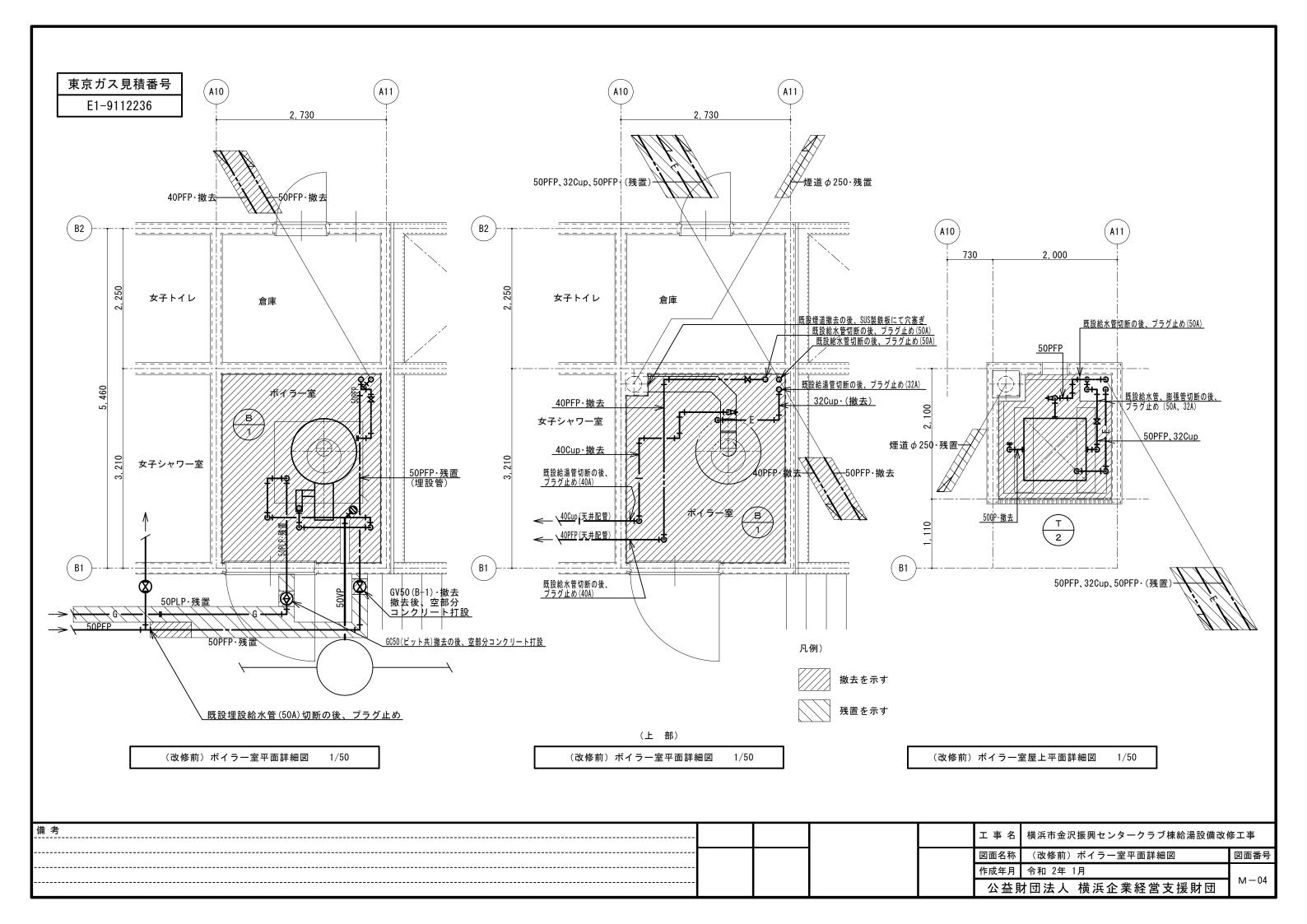
	撤去を示す
--	-------

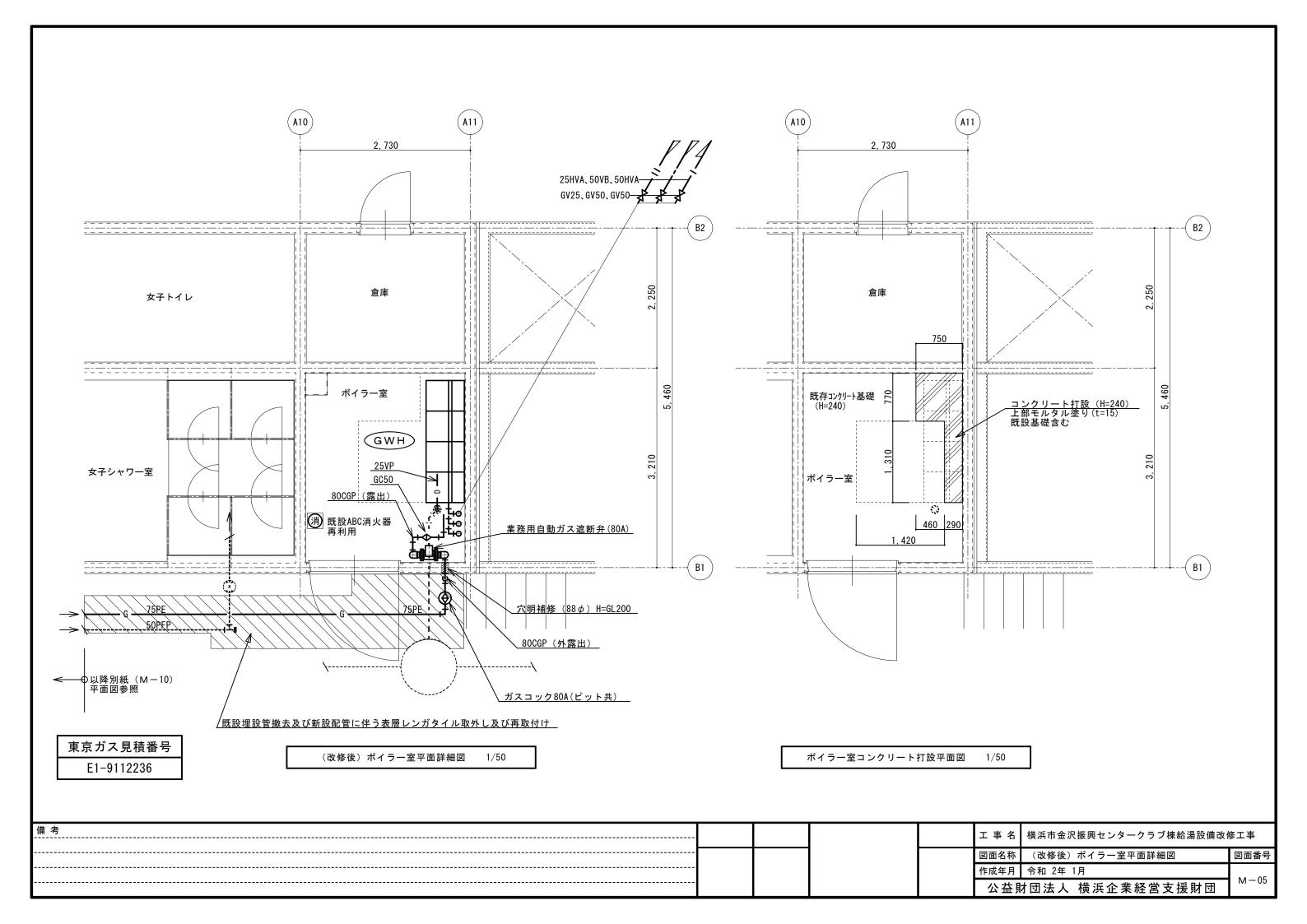
图	位/様/・/ 付属品	型番人內紅	型番(母社)	////数//量//// /男子/X/女子/X//含計//	備考
ジャワー水栓	壁付け2バンドル混合栓吐水口付 ボース(樹脂製)	T M/\$/2/0 C		8 16	既設接続口器具撤去後プラグ止め(合計:32か所)
	壁付けハンドル ホース、樹脂製)	7GB13N 7BH19G1R		2 + 2	既設接続口器具撤去後プラグ止め(合計:2か所)

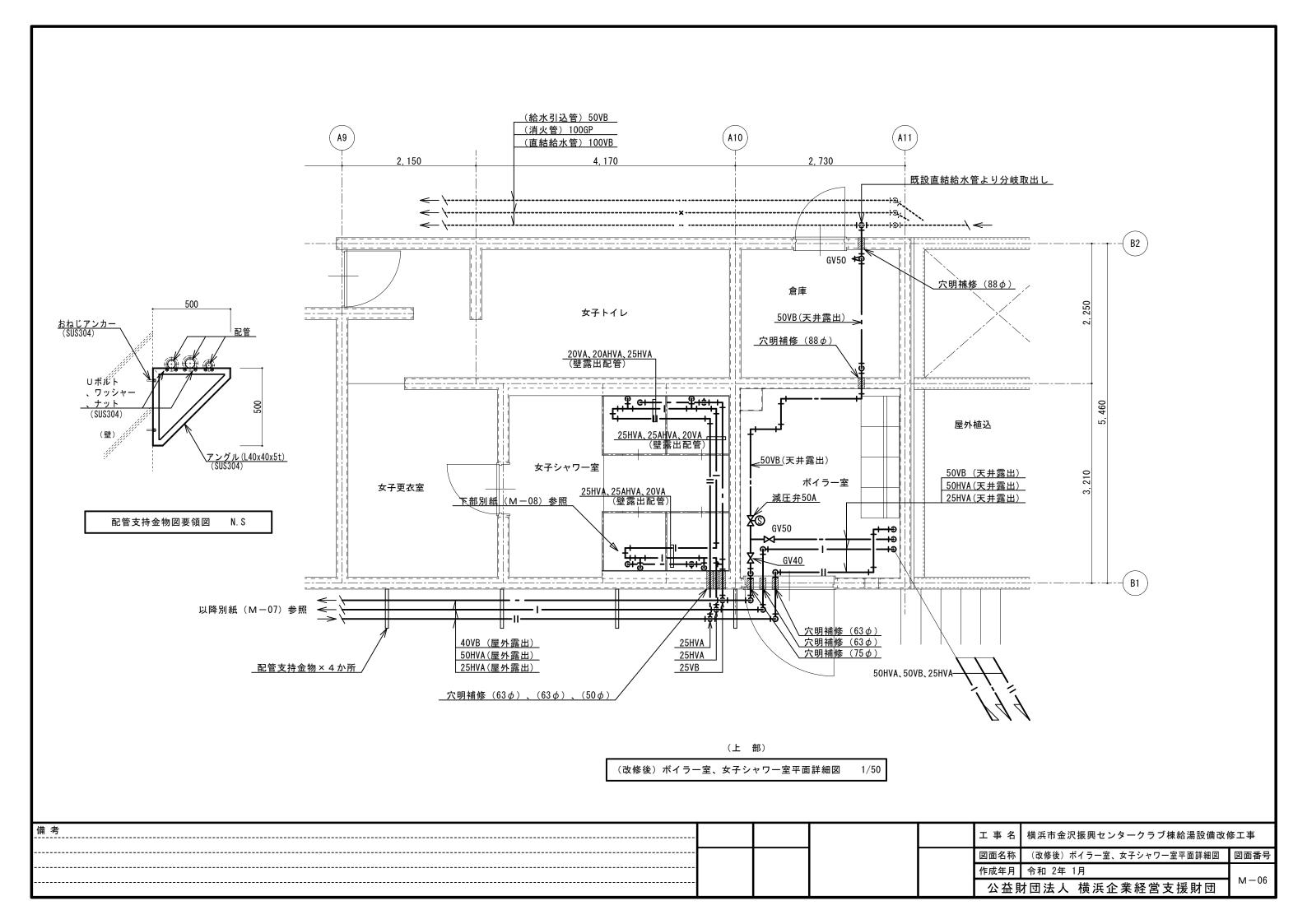
(新設) 器具表

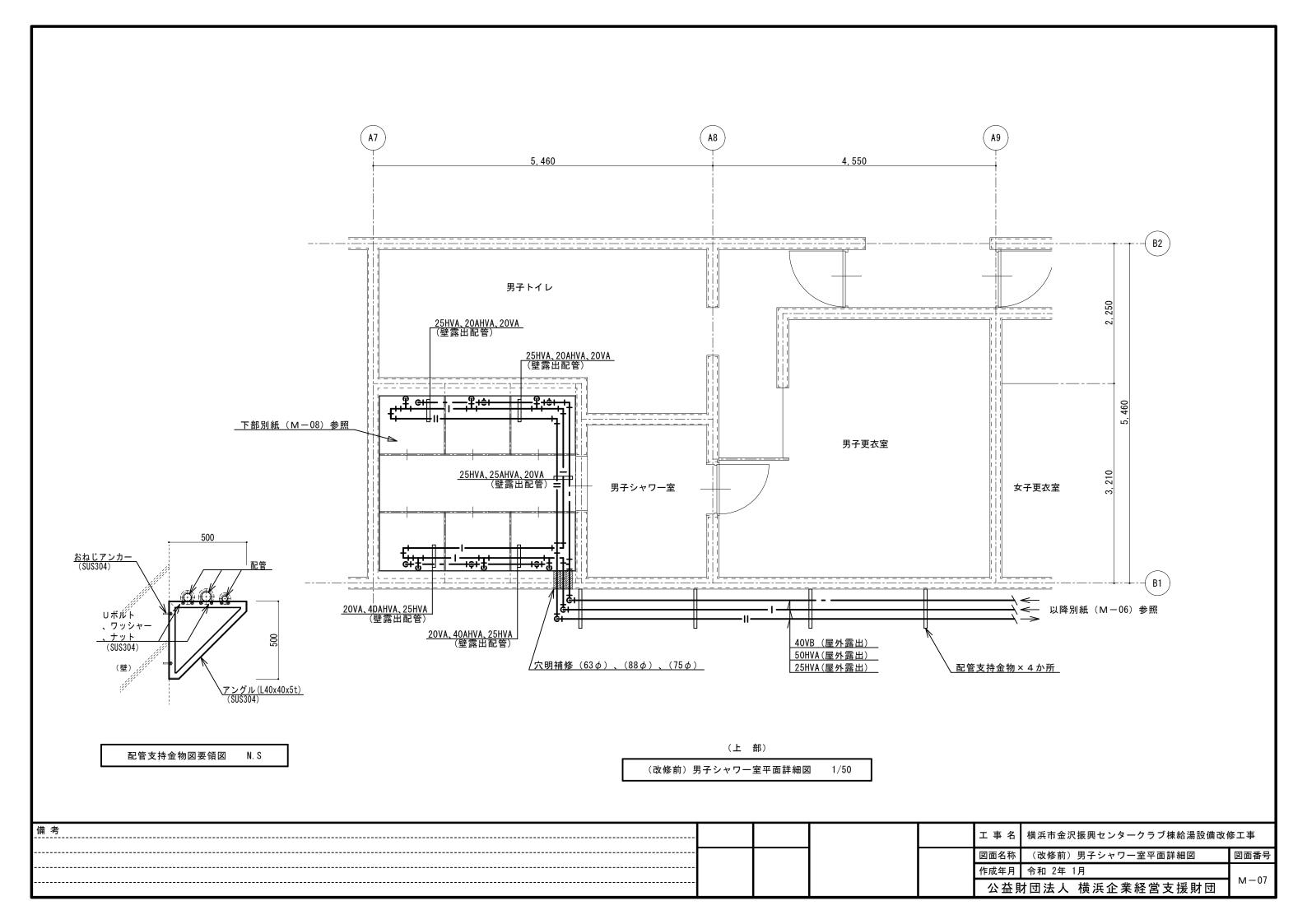
名 称	什 様 ・ 付属品	型番(A社)	刑妥(B分)		数量	<u> </u>	/ # 李
	仕 様・ 付属品	空街(A 社)	型番(B社)	男子	女子	合計	1佣
シャワー水栓	壁付けサーモスタット混合水栓 ホース (樹脂製)	TBV03418J	BF-WM247TNSG	1 0	8	1 8	

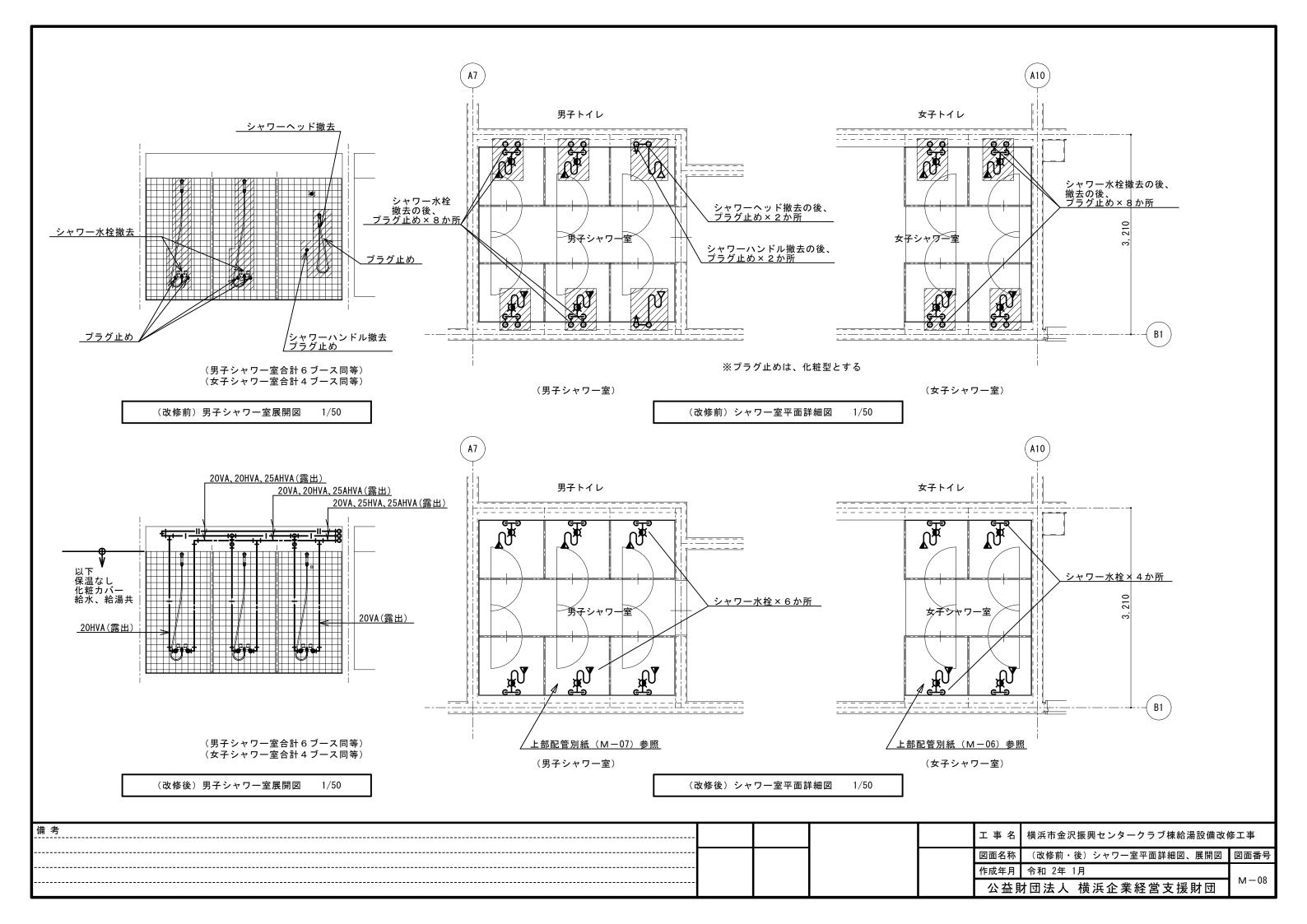
備 考			工事名	横浜市金沢振興センタークラブ棟給湯設備改作	修工事	
			図面名称	(撤去・新設)機器表、器具表	図面番号	
			作成年月	令和 2年 1月	M-03	
			公益則	益財団法人 横浜企業経営支援財団		

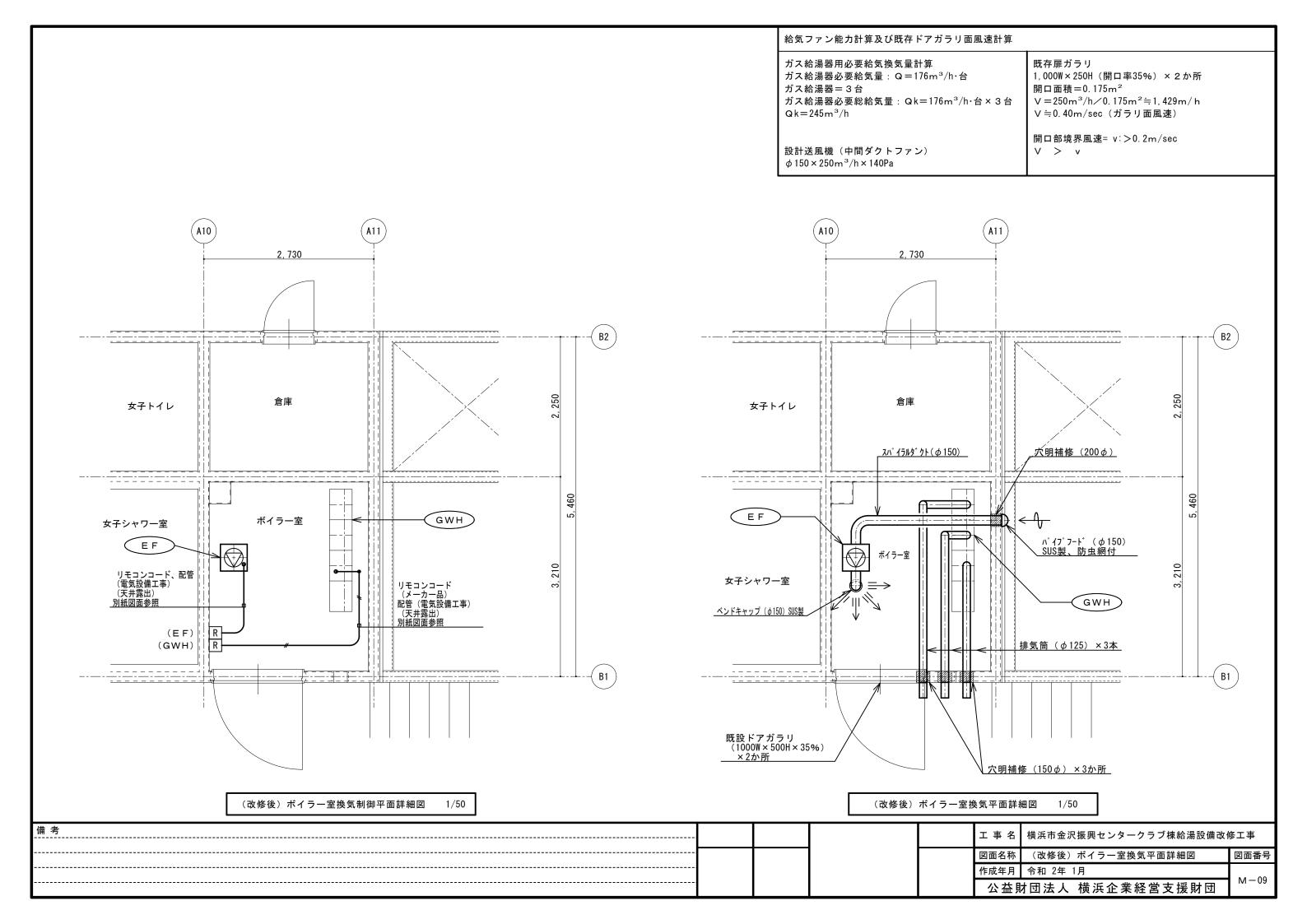


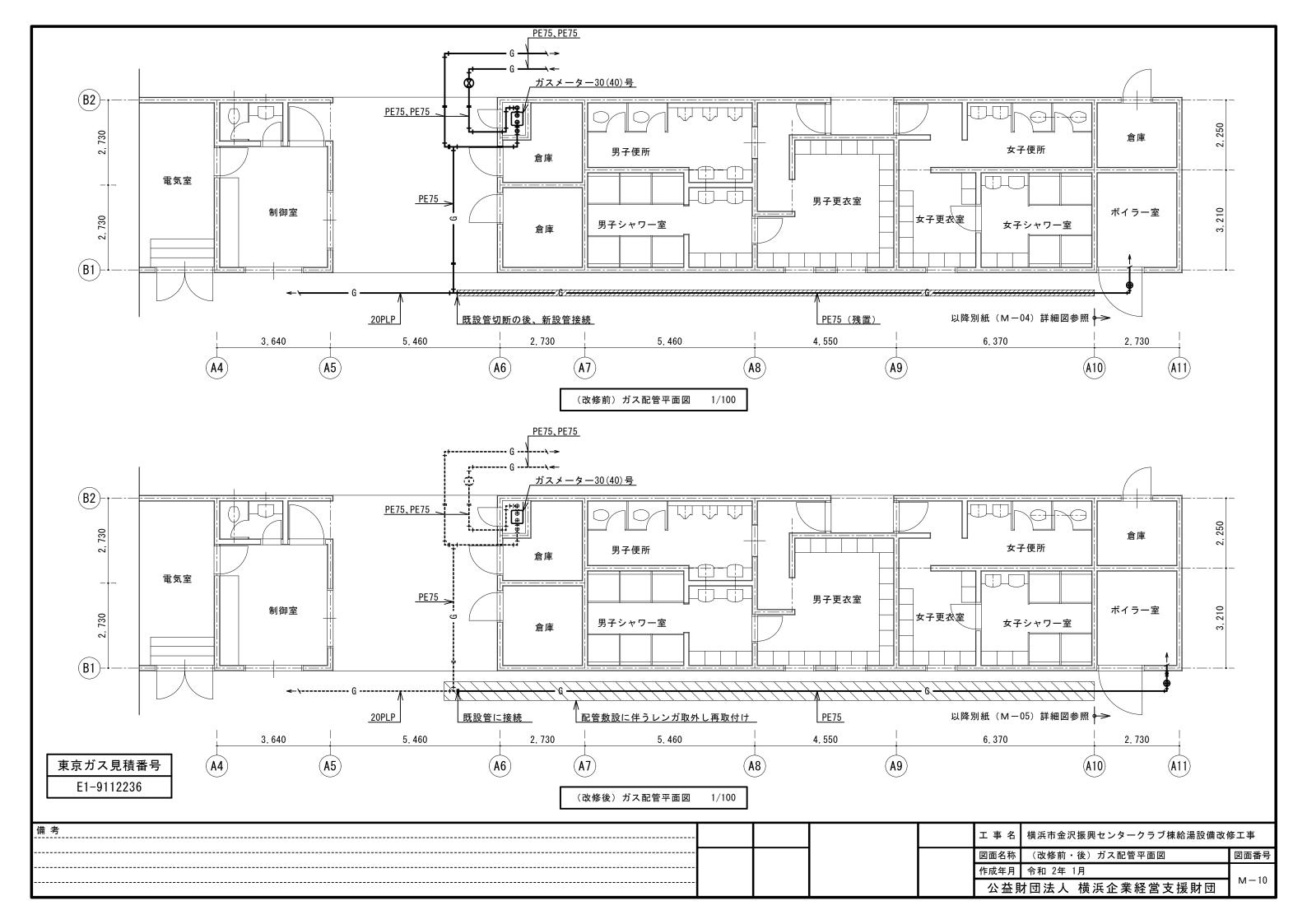




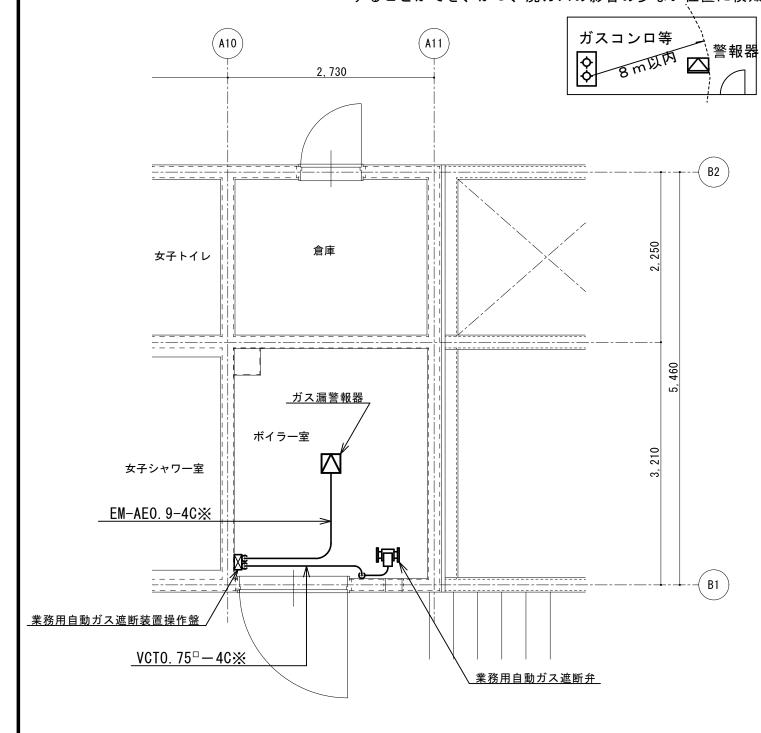








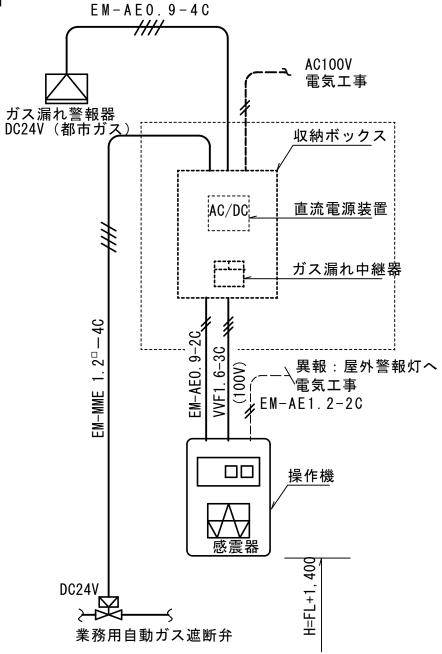
燃焼器等から水平距離が8m以内(都市ガス)のガス漏れを最も有効に検知することができ、かつ、廃ガスの影響の少ない位置に検知器を設ける。



※[配管は電気工事]

東京ガス見積番号 E1-9112236

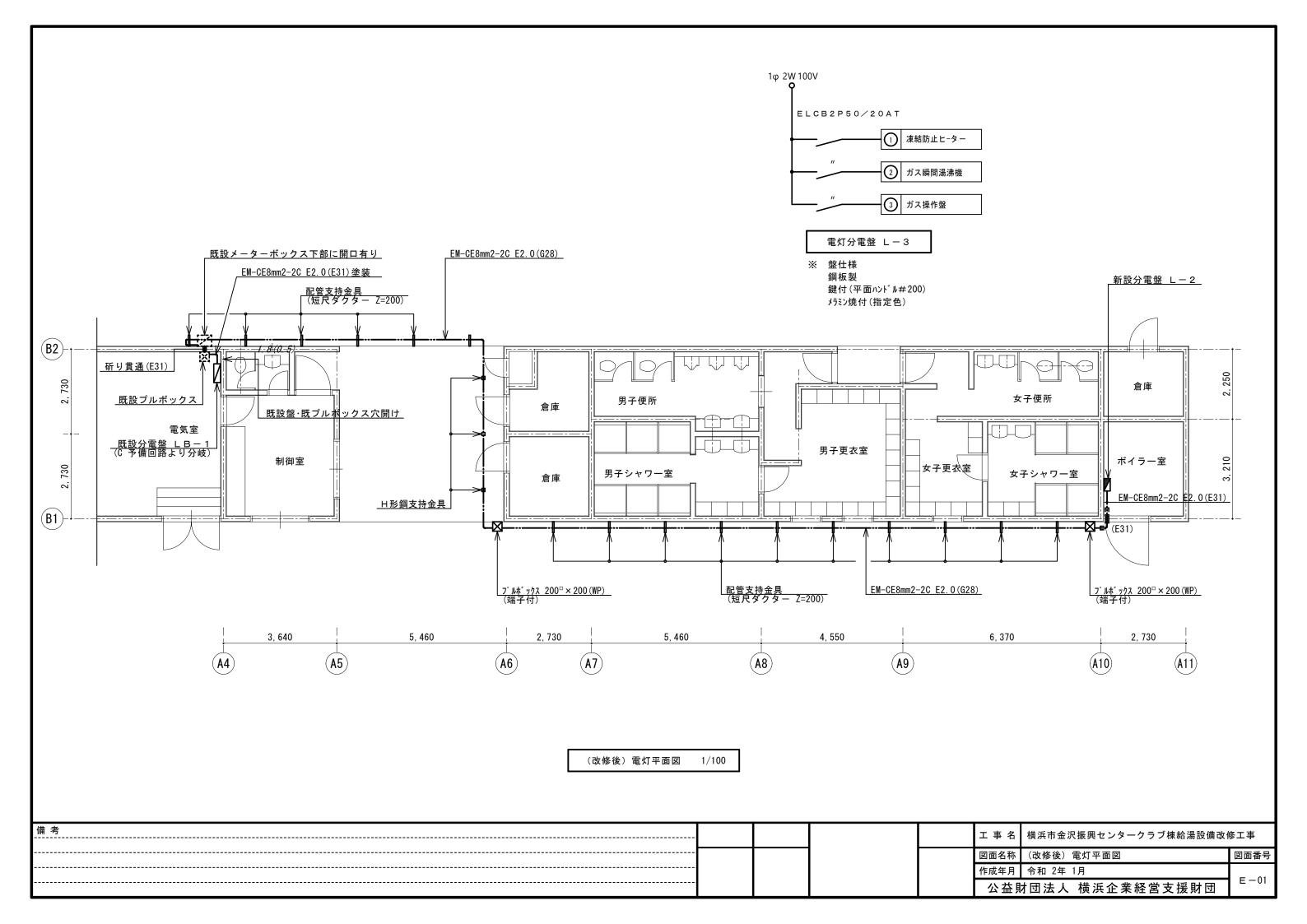
ガス漏れ警報装置平面図 1/50

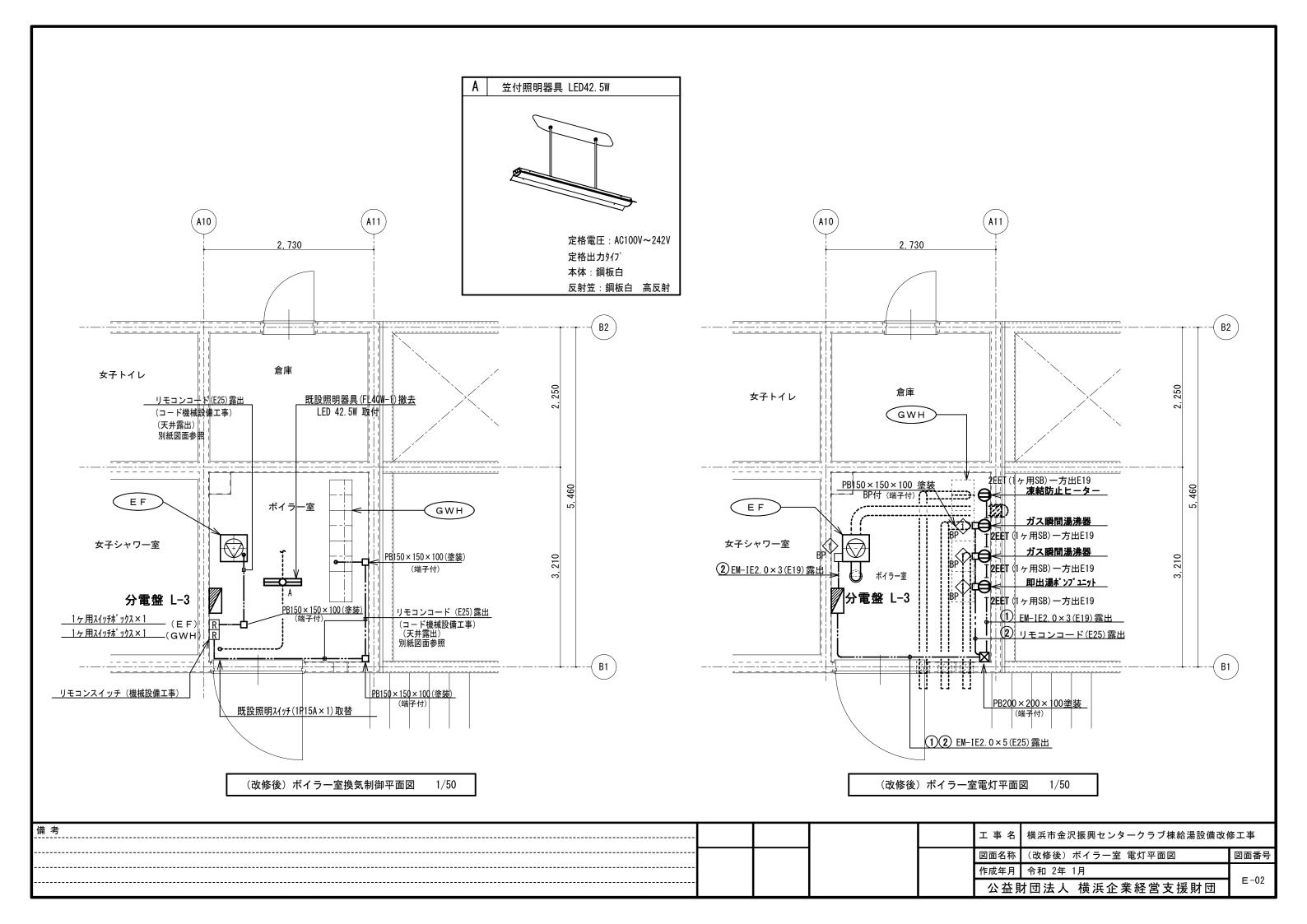


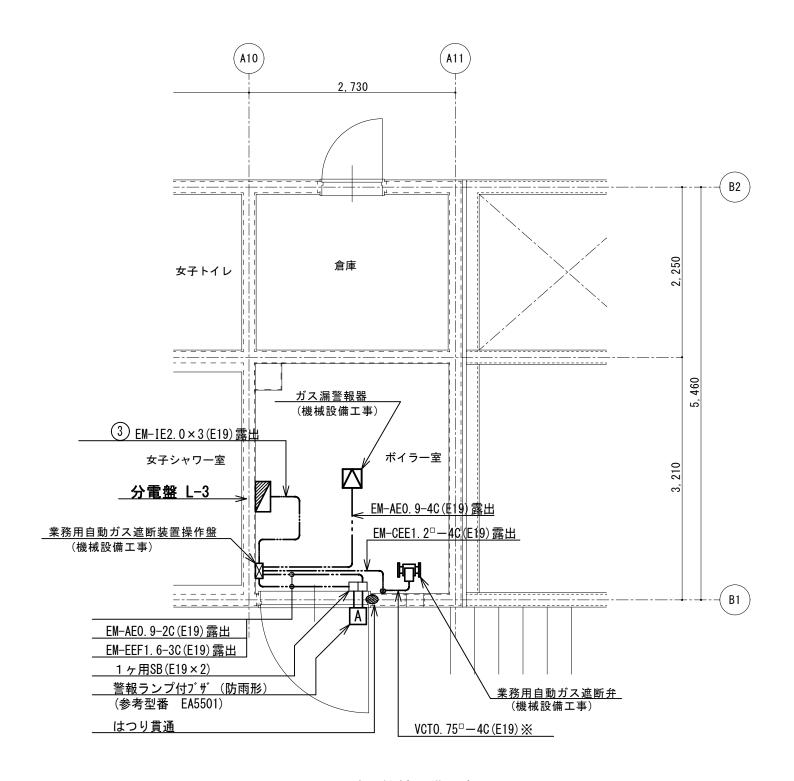
※操作器(感震器内蔵)・ガス漏れ警報器・遮断弁、 収納ボックス(直流電源装置・ガス漏れ中継器) は本工事。 ※感震器は、震度5(80~250ga』)にて、遮断弁止めとする。

ガス漏れ警報装置・施工区分図(2次側電気工事)

備 考 			工事名	名 横浜市金沢振興センタークラブ棟給湯設備改修コ		
			図面名称	ガス漏れ警報装置平面図	図面番号	
			作成年月	令和 2年 1月	,, ,,	
			公益具	材団法人 横浜企業経営支援財団	M-11	

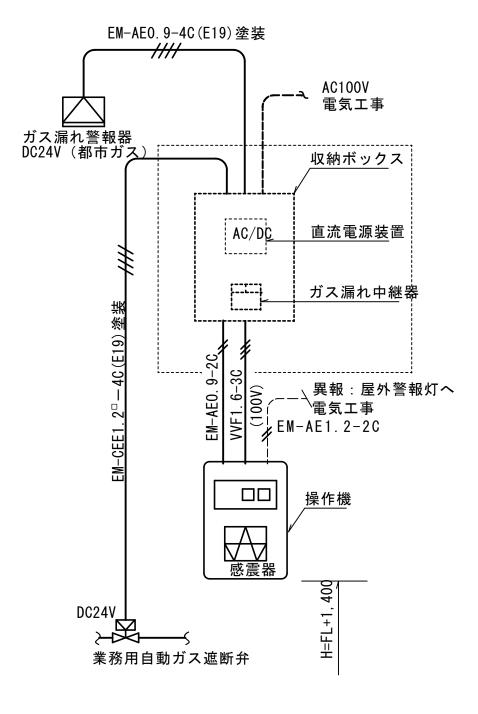






※ [配線は機械設備工事]

ガス漏れ警報装置平面図 1/50



- ※操作器(感震器内蔵)・ガス漏れ警報器・遮断弁、 収納ボックス(直流電源装置・ガス漏れ中継器) は本工事。 ※感震器は、震度5(80~250ga/) にて、遮断弁止めとする。
- ※配管配線共 電気設備工事とする。

ガス漏れ警報装置・施工区分図(2次側電気工事)

備 考			工事名	る 横浜市金沢振興センタークラブ棟給湯設備改修工事		
			図面名称	(改修後) ボイラー室弱電平面図	図面番号	
			作成年月	令和 2年 1月	- no	
			公益則	才団法人 横浜企業経営支援財団	E-03	